



2022年8月15日

各 位

会 社 名 キュービーネットホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 北野 泰男
(コード番号：6571 東証プライム市場)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 松本 修
T E L 03-6418-9190

連結業績予想と決算値との差異に関するお知らせ

2021年8月13日に公表しました2022年6月期（2021年7月1日～2022年6月30日）の通期の連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

(1) 2022年6月期 連結業績予想の差異（2021年7月1日～2022年6月30日）

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者 に帰属する 当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	20,840	1,100	920	640	49.09
実績値 (B)	20,564	1,398	1,250	856	66.55
増減額 (B-A)	△275	298	330	216	
増減率 (%)	△1.3	27.1	35.9	33.9	
(参考) 前期実績 (2021年6月期)	18,933	463	286	243	19.09

(2) 差異の理由

売上収益については、国内及び海外ともに新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しましたが、概ね業績予想通りとなりました。国内は、オミクロン株の流行に伴う防疫措置等のマイナス影響がありましたが、3月以降は気温上昇に伴い来店客数は回復傾向となり、業績予想に対して90百万円減の17,119百万円となりました。海外は、香港において、オミクロン株の流行に伴う約1か月間の休業があったこと等から、業績予想に対して185百万円減の3,444百万円となりました。

費用については、前期の下期からスタイリストの採用を抑制していた影響で、当期の採用数の回復に時間を要したこと等から、スタイリストの人員数が計画を下回り、人件費が計画に対して大きく減少しました。

また、その他の営業収益において、香港の休業及び国内の営業時間短縮等に伴う計画外の助成金収入が107百万円ありました。

以上の結果、売上収益は業績予想より275百万円減の20,564百万円、営業利益は同298百万円増の1,398百万円、税引前利益は同330百万円増の1,250百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益は同216百万円増の856百万円となりました。

以上